

学校の教育目標

- ・課題に向かって、主体的に学習に取り組む生徒
- ・ねばり強く心身を鍛える生徒
- ・思いやりの心をもって、仲間と協力できる生徒

国の方向性

- ・様々な変化に積極的に向き合う生徒
- ・様々な情報を見極め、新たな価値につなげる生徒
- ・複雑な状況変化の中で目的を再構築する生徒

生徒の様子

- 単元や他領域で習得している知識及び技能と関連付けて、課題解決に取り組む生徒の姿が増えた。
- 自己の課題の解決に向けて見通しをもったり、考えを見直したりしながら取り組む生徒の姿が増えた。
- 自分の考えを伝え、仲間の多様な考えを受け入れながら、考えを広げたり、深めたりして取り組む生徒の姿が増えた。
- 課題の解決に向かうことはできるが、自分の考えをよりよいものにしようと自ら新たな課題を設定し、ねばり強く取り組む生徒の姿が増えたとは言えない。

教師の指導

- ・身に付けたい資質・能力を育成するための、学習や生活の関連を明らかにした指導計画を作成し、生徒が既習内容を活用して学習に取り組めるような指導方法の工夫を継続する。
- ・評価基準をもとに生徒の学習状況を予測し、生徒が見通しをもって課題に取り組み、考えを見直しながら解決できるように、個の学習状況に応じた指導方法の工夫を継続していく。
- ・話し合う視点を明確にして考えを伝え合い、他者・教科書等から学んだことをもとに自分の考えをよりよくしていく学習活動の工夫を継続する。
- ・生徒一人一人が次の学習改善に向けて主体的に取り組むことができるように、自分の学びの成長を実感できるようにするための指導の在り方をさらに工夫していく必要がある。

全校研究主題

未来社会を切り拓く生徒の育成

～学びをつなぎ、問い続けるための指導を通して～

未来社会を切り拓く基礎となる資質・能力＝陽南中学校で育成を目指す資質・能力

- ・既得の知識及び技能と関連付けられ、学習や生活の場面で活用できる知識及び技能
- ・課題を見だし、計画を立て、結果を予測しながら実行し、振り返って自分の考えを見直したり、新たな課題を見いだしたりしながら解決する力
- ・自分の考えを形成し、他者の考えを受け止めながら自分の考えを伝え合うことで、多様な考えを理解し、自分の考えを広げたり、深めたりできるようにする力
- ・互いの学びのよさを生かして協働し、ねばり強く、主体的に学習に取り組む態度

研究仮説

育成する資質・能力を明確にした指導計画をもとに、「見通し、振り返る」学びと、「広げ、深める対話」を通して、「つなぎ、問い続ける」学びを行い、生徒に自分の成長を実感させる指導を行うことで、未来社会を切り拓くための基礎となる資質・能力を育成することができる。

研究内容1 指導計画の工夫

- (1) 育成したい資質・能力と、身に付けた生徒の姿を明確にした単元の指導計画の作成
- (2) 深い学びに迫るための個に応じた指導の手立てを明確にした単位時間の指導計画の作成

研究内容2 指導方法の工夫

- (1) 主体的・対話的で深い学びを通して、自分の成長を実感できるようにするための指導と評価の工夫
 - ・「見通し、振り返る」学びのための手立て
 - ・学びを「広げ、深める対話」のための手立て
 - ・「つなぎ、問い続ける」学びのための手立て